

令和5年度進行管理・評価シート
佐川町歴史的風致維持向上計画（第2期）（平成31年3月26日認定）

□進捗評価シート(様式1)

- ①組織体制(様式1-1)
 - 1 庁内会議及び佐川町歴史的風致維持向上計画協議会の開催 1
- ②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)
 - 1 司牡丹酒造(株)焼酎蔵買取・整備事業 2
- ③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)
 - 1 「文教のまち」推進事業 3
- ④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)
 - 1 文化財の保存・活用に関わっている住民、NPO等各種団体について 4
 - 2 文化財の防災について 5
 - 3 文化財の保存及び活用の普及・啓発について 6
- ⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)
 - 1 報道等タイトル・掲載紙一覧 7

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2) 8

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	

庁内会議及び佐川町歴史的風致維持向上計画協議会の開催	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
----------------------------	---	--

計画に記載している内容 佐川町歴史的風致維持向上計画を円滑かつ着実に遂行するために、計画推進体制（事務局と審議組織との連携）を強化し、歴史的風致維持向上計画協議会の活動をサポートしていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

庁内会議を9回、佐川町歴史的風致維持向上計画協議会を3回開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き、関係者間での連絡を保ちながら、実効性のある推進体制を維持する必要がある。
--	---

状況を示す写真や資料等

庁内会議

- 令和5年
- 4月28日
- 6月16日
- 7月13日
- 7月25日
- 8月31日
- 10月18日
- 12月4日
- 令和6年
- 1月23日
- 1月26日



佐川町歴史的風致維持向上計画協議会

- 令和5年
- 8月7日
- 10月24日
- 令和6年
- 3月25日



評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
司牡丹酒造(株)焼酎蔵買取・整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 歴史的風致形成建造物指定予定の司牡丹焼酎蔵を買い取り、老朽化により崩れかけている白壁の修理、内外装の整備、耐震補強工事を行い、酒作り歴史展示施設としての機能を付加する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

本年度は耐震補強基本計画及び活用計画策定業務を実施。業務は公募型プロポーザル方式により事業者を決定し、業務委託をした。業務内では、町民等を対象としたワークショップも開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	活用方法の案として、「飲食・宿泊」の機能を持たせる案もあり、実施にあたっては、運営業者等の選定も必要となってくる。

状況を示す写真や資料等



施設整備スケジュール(予定)

- | | |
|---------------------|-------|
| (1) 耐震補強基本計画・活用計画策定 | 令和5年度 |
| (2) 基本設計・用地買取 | 令和6年度 |
| (3) 実施設計 | 令和7年度 |
| (4) 改修工事 | 令和8年度 |
| (5) 活用開始 | 令和9年度 |



ワークショップの様子
全3回(令和5年10月12日、11月16日、12月7日)開催した。

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
「文教のまち」推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

支援事業名 霧生関(58号)発行業務、竹村家住宅拝観料

計画に記載している内容 佐川町の歴史的風致である「文教」をさらに推進するため、地域における歴史・文化等に着目した「文教活動」を支援する。・地域住民による偉人顕彰活動への支援・「霧生関」発行等歴史的な活動への支援・観光と歴史的風致が連携した活動を実施する団体への支援・名教館等歴史的建造物で実施される活動への支援

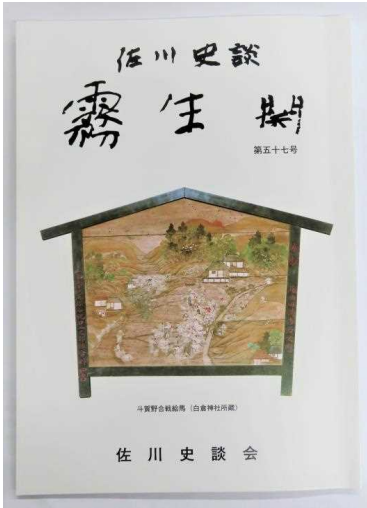
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

佐川町歴史的風致維持向上計画(第2期)の「文教」が醸し出す歴史的風致」にのっとり、熱い思いと誇りを胸に、文教のまちを次の世代へと継承する活動・事業に対し、町が予算の範囲内で補助することにより、佐川町の歴史的風致の維持向上を図るとともに、歴史的文化を活用したまちづくりの推進を図ることを目的とした、補助金を制定した。(交付実績:2件)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



・(交付実績)・佐川史談会発行「霧生関」
 明治22年に佐川町出身の学生たちにより創刊され、昭和55年に「佐川史談会」により復刊された機関誌。



・NPO法人佐川くろがねの会による「竹村家住宅へのガイド」
 国の重要文化財である「竹村家住宅」は県下屈指の酒蔵とともに佐川の主要観光エリアにあり、年中を通して観光客が訪れている。

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
文化財の保存・活用について 文化財の保存・活用に関わっている住民、NPO等各種団体について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 現在、文化財の保存活用に携わる団体は、積極的かつ地道な活動を展開しており、まちづくり行政等との連携も十分とれている。今後も、こうした活動の前進をさらに目指し、行政との連携も一層強化する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

今年度も「さかわ酒蔵ロード劇場」や「酒蔵の道ひなまつり」をはじめ、佐川高校地域マネジメント部による上町地区での活動が無事に行われた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

佐川高校地域マネジメント部の活動



わんさかわっしょい体験博
「地元高校生と行く牧野富太郎散策の町歩き！～上町・牧野公園散策～」当日の様子



上町地区で【さかぐらcafe】を開催



上町地区で毎年開催される「さかわ酒蔵ロード劇場」、当日は多くの来場者で賑わった。

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
文化財の防災について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	火災が発生しないための予防対策の徹底と、迅速な消火体制の確保を図るとともに、万が一の火災発生時には迅速に対応できるよう日頃からの防火教育・訓練に取り組む。 毎年1月26日の文化財防火デーにあわせて、有形文化財に指定された建造物等で消火訓練を実施。地元住民・地元消防団・消防署・防災担当・文化財保護審議会委員が参加している。	
事業期間	令和6年1月26日	
支援事業名	第70回文化財防火デー防火訓練	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
防火デーには、黒岩地区で文化財を対象に消防署、消防団、地域住民の方々と共に消火訓練を実施し防火意識の向上を図った。地域住民の参加人数は約20名程。今後も引き続き、文化財の保存や防災の大切さについて関係者に周知を行っていく。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	平日ということもあり、地域の若い世代の参加は見られなかった。周辺は高齢者が多く、初期の段階で発見・通報・初期消火を行わないと延焼に繋がる恐れがある。	
状況を示す写真や資料等		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;"> <p>1月26日文化財防火デーの消火訓練には地域住民、地元消防団、消防署、文化財保護審議会委員が参加し、模擬通報、地元消防団における放水訓練、地域住民による消火器での消火訓練等を実施後、消防署から講評を受けた。</p> </div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;"> <p>町指定史跡「瑞応寺跡(ずいおうじあと)」のある、黒岩瑞応にて火災発生を想定し、通報訓練等及び消火訓練を実施した。</p> </div> </div>		

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の保存及び活用の普及・啓発について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財の価値を町民がより理解し、保存や活用の意識を高めるため、学校教育では町独自の文化財教育・文化財見学会を実施し、社会教育等では文化財や町の歴史に関する教室の開催、分かりやすいパンフレットの作成による啓発活動などを行う。		
事業期間	令和5年8月16日、令和5年11月3日、令和5年11月12日		
支援事業名	瑞応の盆踊、佐川町の太刀踊、白倉神社花取踊		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付			
黒岩小学校で卒業生(高校生)も含めて、「太刀踊り子ども教室」を開催し、高知県の無形民俗文化財である「佐川町の太刀踊」の継承に取り組んだ。他にも斗賀野小学校児童による白倉神社花取踊(町指定無形民俗文化財)や瑞応の盆踊(県指定無形民俗文化財)に地域の児童・生徒が参加、地域の行事などを通じて成果を披露し、地域の伝統芸能としての位置づけを高めた。コロナ禍のため数年は規模を縮小しての開催が続いていたが、今年度は通常開催に戻り各地賑わいが見られた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	児童生徒が積極的に参加し、継承に取り組んでいるが、発表の場は地域内の行事に限られている。今後は、町内外のイベント等への参加及び披露する機会を増やすことを検討していく。		
状況を示す写真や資料等			



【瑞応の盆踊 (県指定保護無形民俗文化財)】

黒岩瑞応地区が中心となり、瑞応盆踊りを継承していくため、子どもたちの指導にあっている。

今年度は開催前にSNSで周知を行い地区内外への参加を募った。昨年よりも参加者が多く大変賑わっていた。



【佐川町の太刀踊 (県指定保護無形民俗文化財)】

黒岩地区の小中高生等が積極的に参加し継承に取り組んでいる。

11月3日の仁井田神社の秋の大祭で神事のあと太刀踊りを奉納している。今年の唄い手は新人に任せ、これまでの代表者が踊り手となった。



【白倉神社花取踊 (町指定保護無形民俗文化財)】

斗賀野地区の小中高生等が積極的に参加し、継承に取り組んでいる。

11月12日の白倉神社の秋の大祭では保育園児が神輿を担いでおなばれを執り行い、白倉神社で花取踊りを奉納後、見物人に餅投げを行うなど地域の祭りとして定着している。

報道等タイトル	評価対象年度	
	年月日	令和5年度
高い？低い？ 牧野富太郎「知ってる」4割 高知県の県外観光客調査 4/3「らんまん」スタート	R5.4.1	高知新聞
朝ドラ「らんまん」土佐弁で苦勞？ 神木隆之介さん、浜辺美波さんら熱演の高知県内ロケをルポ	R5.4.3	高知新聞
山椒もち、「らんまん」第2話にも登場！ 天狗役ディーン・フジオカさんも食す？ 高知県佐川町の伝統和菓子	R5.4.3	高知新聞
らんまん初回に拍手・涙「感無量」 高知県内各地で鑑賞会 「牧野先生ありがとう」「土佐弁心地よい」	R5.4.4	高知新聞
らんまん視聴率 高知25.9% 関心高く関東より9.8ポイント上	R5.4.5	高知新聞
牧野ブーム 関連本続々 新刊・復刊・再版、雑誌特集 高知県内書店でフェア	R5.4.5	高知新聞
障害者施設が牧野グッズ 高知県内4事業所がコラボ コースター・お箸など13品	R5.4.6	高知新聞
「この花の名前が知りたい！」朝ドラ「らんまん」に登場 バイカオウレンを集めました【web限定・写真特集】	R5.4.8	高知新聞
朝ドラ「らんまん」 高知県佐川町に明治の町並みを再現して撮影！ 町民もエキストラで出演 記者が撮影したロケ風景をどうぞ【web限定・写真特集】	R5.4.14	高知新聞
らんまん列車出発！ 佐川駅名標も新しく 高知—中村・宿毛	R5.4.15	高知新聞
青蓮寺の石段が聖地になる？ 高知新聞記者が語る朝ドラ「らんまん」 第2週終了で4回目アップ！	R5.4.15	高知新聞
総合芸術誌「ユリイカ」が牧野富太郎特集 真価を多様な視点で考察 関連本で興彩放つ	R5.4.15	高知新聞
朝ドラ「らんまん」万太郎が学問所「名教館」に初登校！ 撮影地は高知県佐川町の青蓮寺 本紙記者が撮影したロケ風景をどうぞ！【web限定・写真特集】	R5.4.15	高知新聞
草花や家族連れ…牧野公園の多彩な光景活写 高知県佐川町で70点展示 5/7まで	R5.4.16	高知新聞
「おまんは…誰じゃ？」朝ドラ「らんまん」に登場したジョウロウホトギスはどんな花？【web限定】	R5.4.18	高知新聞
牧野博士生誕祭 高知県佐川町で4/22～24 植物案内や音楽会も	R5.4.19	高知新聞
「らんまん」街角視聴率48% 高知市で100人に聞きました 土佐弁うまい、風景身近、録画し永久保存	R5.4.20	高知新聞
「らんまん」で再注目！ 高知・佐川町の山椒もち、4/22から限定販売	R5.4.23	高知新聞
「らんまん」で規模拡大！ 牧野博士生誕祭にぎわう 2500人が音楽や飲食満喫 4/24まで高知県佐川町	R5.4.23	高知新聞
牧野博士の桜「ワカキノスクラ」宇宙に咲く コメントハンター・岡嶋さん(高知市)小惑星に命名	R5.4.23	高知新聞
備心の「鏡」を鑑やした「ササユリ」 牧野博士ゆかりの優雅で清楚な花【本日のらんまん】	R5.4.26	高知新聞
東京・多摩で高知県佐川町出身の田中光福生誕祭 録音音声や武市半平太の絵も紹介	R5.4.27	高知新聞
らんまん効果！ 牧野植物園盛況 高知県内GW、ゆかりの地・佐川町なども客入り期待	R5.5.1	高知新聞
「らんまん」に即反応！ 山椒もち、ゆかりの花、ロケ写真… ドラマに合わせて記事公開—デジタルPlus	R5.5.9	高知新聞
“植物の精”息づく園に 牧野公園はなもりC—LOVE(高知県佐川町)	R5.5.9	高知新聞
牧野富太郎博士、らんまんの笑顔 新たな胸像が出身地・高知県佐川町に建立 全国からの寄付でゆかりの公園に	R5.5.29	高知新聞
マルバマンネングサ咲く、朝ドラ「らんまん」で今週の通タイトル 高知・佐川町の牧野公園	R5.6.23	高知新聞
らんまん効果で「牧野博士の新生活日」好評 高知県立牧野植物園の客、6カ月で最多目前 佐川・越知町にも人出続々	R5.9.3	高知新聞
「らんまん」最終回、名残惜しい！高知県内ロケ地、にぎわい継続意欲	R5.9.30	高知新聞
ジョウロウホトギス開花 秋の訪れ告げる 高知県佐川町・牧野公園	R5.9.30	高知新聞
らんまん脚本家「高知の応援のおかげ」 長田青恵さんが高知県佐川町で講演	R5.10.2	高知新聞
ジョウロウホトギスさき始める 佐川町・牧野公園	R5.10.6	高知新聞
牧野公園を散策し植物を学ぶ 高知県佐川町	R5.10.18	高知新聞
高知県佐川町の町並みを光で彩る 「酒蔵ロード劇場」に21作品	R5.11.14	高知新聞
植物の缶バッジ集めよう！ バイカオウレンやジョウロウホトギスをデザイン 高知県佐川・越知町の6施設で「植物缶バッジラリー」	R5.12.17	高知新聞
辰年の息災願い4年ぶりのおなばれ 高知県佐川町のえびす祭り	R6.1.11	高知新聞
命日を前に牧野博士へ感謝伝える 墓前に好物のコーヒーも 高知県佐川町で住民ら墓参り	R6.1.18	高知新聞
バイカオウレンを日本一の群生地に 住民ら地道に整備 高知県佐川町西山	R6.1.31	高知新聞
春祝う純米吟醸生酒「立春朝搾り」 高知県佐川町から全国へ 司牡丹が出荷	R6.2.5	高知新聞
鑑やしの白…バイカオウレン陽光に輝く 高知県佐川町の牧野公園	R6.2.5	高知新聞
牧野公園の山野草手入れ 国が表彰 高知県佐川町の住民グループに「手づくり郷土賞」	R6.2.7	高知新聞
高知県佐川町伝統「格子びな」新調 2/23からまつりで展示	R6.2.22	高知新聞
四国おもてなし感激大賞 牧野公園草花ガイド(高知県佐川町)準大賞	R6.3.13	高知新聞
初の高知家おもてなし県民表彰 牧野博士の魅力発信した佐川高、「絵金少年」の斎藤君ら	R6.3.27	高知新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

連続テレビ小説「らんまん」放送を受け、佐川町を訪れる観光客数が増加し、メディアで取り上げられる回数も多かった。また、町内の各団体の活動も取り上げられることが多かった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

評価対象年度	令和5年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 佐川町歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和5年8月7日、10月24日、令和6年3月25日	
(コメントの概要)	
<p>< 司牡丹焼酎蔵買取・整備事業 ></p> <p>(1) <u>焼酎蔵の管理・運営事業者について</u> 焼酎蔵は、改修して満足するのではなく、どう生かしていくかが大切である。そのためには、焼酎蔵を管理・運営する事業者が非常に重要になってくるので慎重に選定してもらいたい。</p> <p>(2) <u>焼酎蔵の活用案について</u> ①焼酎蔵の活用案には、酒造りの展示に加え、宿泊機能や飲食機能などがあがっているが、本町において採算性があるのかをしっかりと検証をしたうえで、こういった機能を持たすのかを検討してもらいたい。 ②焼酎蔵は、歴史的建造物であるが、「歴史的な価値」に重きをおくのか、それとも宿泊機能や飲食機能といった「観光的な機能」に重きをおくのか、行政としてどちらに重きをおいているのか。</p> <p>(3) <u>スケジュールについて</u> 事業スケジュールが当初の予定よりも遅れているが、事業内容から見ても様々な問題をクリアしていく必要があるため、ある程度は仕方のないことなので、上手くいくように慎重に進めてほしい。</p>	
(今後の対応方針)	
<p>(1) 焼酎蔵の管理・運営事業者については、町内外の事業者を含め、選定を行っていく。</p> <p>(2) ①焼酎蔵の活用案については、しっかりと検討を行ったうえで、可能な範囲で活用案を反映させていく。 ②焼酎蔵は、歴史的建造物として保存を第一と考えており、これに加え、可能な範囲で活用案を活かしていきたい。</p> <p>(3) スケジュールについては、建物の老朽化も進んでいるため、できるだけ迅速に進めていきたい。</p>	